

平成27年度事業報告

連盟は、日本におけるバイアスロン競技を統轄する団体として、その役割を深く認識し、本連盟加盟都道府県連、日本オリンピック委員会及び日本体育協会等との連携を強化するとともに、関係諸団体の支援・協力を得て、新たな強化・指導体制を模索しながら、次の諸事業を積極的かつ整齊と実施した。

1 第1回～第2回海外合宿実施とワールドカップ・IBUカップ大会への派遣

(1) 海外合宿・海外大会派遣事業 決算合計額66,156千円

(2) 海外合宿派遣事業・海外大会派遣事業

シニア・ジュニア選手を対象に、海外大会での成果獲得を目的とした第2回～第6回海外合宿・大会派遣事業を行い、競技力の向上を図った。

事業名（開催国名）	期間	参加状況		主要成績等
		役員	選手	
第2回海外合宿(ニュージーランド)及び 第3回海外合宿(オーストリア)	27.7.16～27.7.29	1	2	/
	27.8.31～27.9.19	2	8	
第4回海外合宿(スウェーデン) ナショナルA組・B組	27.11.3-27.11.24	7	9	/
ワールドカップ第1回(スウェーデン)、ワールドカップ第2回(オーストリア)、ワールドカップ第3回(スロベニア)	27.11.25-12.20	5	5	男子 SP78位 女子 SP26位
第5回海外合宿及びワールドカップ第4回(ドイツ)、ワールドカップ第5回(ドイツ)、ワールドカップ第6回(イタリア)	27.12.20-01.24	5	5	男子 IND63位 女子 SP19位
ワールドカップ第7回(チェコ)、ワールドカップ第8回(ノルウェー)	28.01.25-02.14	5	5	男子 82位 女子 SP11位 シングルミックスリレー 10位
世界選手権(フィンランド)、ワールドカップ第9回(ロシア)	28.02.29-03.24	5	5	世界選手権 男子 67位 女子 22位

事業名（開催国名）	期間	参加状況		主要成績等
		役員	選手	
IBUカップ 2～3 ジュニア組	27. 12. 1～12. 20	1	6	男子 SP41 位 女子 SP60 位
IBUカップ 6・ジュニア世界選手権大会	28. 1. 18～2. 2	1	2	男子 Ind29 位 女子 Ind49 位 男子 SP41 位 女子 SP60 位 男子 Pur40 位 女子 Pur45 位

2 競技運営事業（決算額 4, 779 千円）

下記の事業の開催費の一部を助成した。

事業名	月日	場所	参加数(名)
第 52 回バイアスロン日本選手権大会	28. 2. 27～3. 2	札幌市西岡	延べ 335 名
第 25 回東日本バイアスロン競技大会	26. 1. 30～2. 1	八幡平市田山	延べ 76 名

3 アンチドーピング事業（決算額 1, 989 千円）

下記の事業の開催費の一部を助成した。

事業名	月日	場所	検査数(名)
平成 27 年度アンチドーピング検査	27. 10. 5 27. 2. 27、27. 3. 8	札幌市西岡	各 4

4 NTC 事業（決算予定額 14, 780 千円）

西岡競技場及び同地域周辺に対する競技別強化拠点に対する各種事業（ジュニア選手に対する講習会及び選手強化のための検査・測定）を行った。

事業名	月日	場所
競技別強化拠点施設活用	通年	札幌市西岡

5 タレント発掘・指導者育成事業（決算額1,646千円）

下記の事業に開催費用の一部を助成した。

事業名	月 日	場 所	参加数
ミニバイアスロン競技会東川大会	27. 7. 24-25	北海道東川町	
ミニバイアスロン大会倶知安大会	28. 3. 14	北海道倶知安町	68
ミニバイアスロン競技会富山南砺市大会	事業中止	富山県南砺市	

6 科学事業(NTC 事業決算額に含む)

西岡競技場及び同地域周辺に対する競技別強化拠点において選手強化のための検査事業を数次にわたり行うとともに、検査結果のフィードバック(検査結果に伴う説明会)を行った。

事業名	月日	場所
血中乳酸濃度測定等	通年	札幌市西岡及び周辺